

報道関係者 各位

株式会社ぱど

情報誌ぱど「セカンドライフ応援宣言」のお知らせ

地域密着のフリーペーパーを発行する株式会社ぱど(本社:東京都品川区、代表取締役社長:倉橋 泰)は、「人と人 人と街をつなぎ 人も街も元気にする」というビジョンのもと、メディアを軸にした地域活性化事業に取り組んでおります。

昨今、元気で時間的・金銭的なゆとりがあり、旅行や趣味などに積極的な生活を送っている 65 才以上の世代が、「アクティブシニア」、あるいは「プラチナ世代」と呼ばれ、注目を集めています。仕事や子育てに追われたこれまでの人生に区切りをつけ、本当に自分のやりたい事をしようという「セカンドライフ」という考え方も定着しつつあり、プラチナ世代はこれからの日本の経済活動の牽引役としても期待されています。

また、この世代の特徴として、社会への参画意識が高く、セカンドライフにおいても新しいつながり、活躍の場を求めています。

株式会社ぱどでは、プラチナ世代をこれからの地域社会活性化の担い手と捉え、地域とつなぐ橋渡しをしてまいります。

その第一弾として 2014 年 3 月発行の情報誌「ぱど」において「セカンドライフ応援宣言」特集を実施いたします。

記



【企画概要】

掲 載 誌: 情報誌「ぱど」

特 集 名: 「セカンドライフ応援宣言」

企画主旨: ●プラチナ世代に向けて、新しいライフスタイルやサービスを提案することによって消費を拡大し、地域社会も一緒に元気になることを目指します。

各ご家庭へ戸別配布の特性を生かし、プラチナ世代への訴求もさることながら、子ども世代、孫世代が媒介となってプラチナ世代を動かすという双方向の行動喚起を図ります。

プラチナ世代自身のアンチエイジングや体験のための消費、プラチナ世代から子ども、孫への投資、そして子ども、孫からのプラチナ世代への働きかけによる消費が期待できます。

- プラチナ世代をターゲットとした求人特集もあります。
- プラチナ世代にも読みやすい、大きな文字の特集です。

実 施 号: 2014 年 3 月発行号 首都圏発行エリア ※詳しくはお問合せください。

掲載業種: ●飲食店・カルチャースクール・百貨店・商業施設・写真館・旅行・アミューズメント・ホテル・レストラン・不動産・家事代行・エステ・マッサージ・スポーツクラブ・銀行・通販・宅配・車・ヘアサロン・補聴器・歯科医院・その他

- プラチナ世代をターゲットとして求人をお考えの企業様

企 画 書: Pado TOOL BOX内の下記URLリンク先をご覧ください。

http://www.padotool.net/media/plan/plan_pado_tokushu_secondlife_20140129.pdf

※広告ご掲載をご希望の際は、お早めにお問合せください。

■広告掲載に関するお問合せ

株式会社ぱど カスタマセンター TEL: 0120-090-810 <http://www.pado.co.jp/pado/advertiser/form/>

■ 株式会社ぱど



代表取締役社長 倉橋 泰 URL <http://www.pado.co.jp>

「情報を通じて 人と人 人と街をつなぎ 人も街も元気にする」というビジョンのもと、地域に密着し、「情報誌ぱど」「UrbanPADO」「L'alaPado」等フリーペーパーの発行、「ぐるめぱど <http://gpado.jp/>」「キレイぱど <http://kpado.jp/>」

「介護ぱど <http://p-kaigo.jp/>」「おけいこぱど <http://okpado.jp/>」

「ぱど商売名人 <http://smejijin.jp>」等のWebサービス、情報流通等による地域活性化事業を行っています。

株式会社九州ぱど等、フランチャイズ制により全国に展開中。

■ 情報誌ぱど



首都圏 127 エリア、発行部数 6682 万部。(2014 年 1 月現在)

「人・街・元気！」を合言葉に、地元生活に役立つ情報を提案するフリーペーパー。

専門配布員により、各ご家庭への戸別配布でお届けしています。ポストに直接届くのでご家庭内で長く保存していただき、閲読率が高まります。

以上

■ 本リリースに関するお問合せ

株式会社ぱど 広報課 山本 TEL:080-4581-7493(広報課代表) MAIL:pr@pado.co.jp

■ 広告掲載に関するお問合せ

株式会社ぱど カスタマセンター TEL:0120-090-810 <http://www.pado.co.jp/pado/advertiser/form/>